

# 古川工業高等学校

校訓 友愛 誠実 勇気・健康



## 1 基本データ

創立：昭和35年  
 課程・学科：定時制課程・電気科、機械科  
 生徒数：40名  
 所在地：〒989-6171  
 大崎市古川北町4-7-1  
 TEL：0229-22-3167  
 FAX：0229-22-3182

ホームページアドレス：  
<http://www.furuk2-h.myswan.ne.jp/>  
 電子メールアドレス：  
 chief@furuk2-h.myswan.ne.jp  
 主な交通機関：  
 JR新幹線・陸羽東線古川駅より  
 ミヤコーバス「古川工業高校前」下車 徒歩1分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

働きながらいきいきした学校生活を！  
 ものづくりを学びながら資格取得を！  
 一人一人の個性に合った少人数指導！

新たな自分を発見でき、誰もが好きになる学校を目指しています！

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和35年(1960年)に、働きながら学ぶ勤労青少年のために、夜間定時制課程として電気科・機械科の2学科が設置され、現在までに1,901名の卒業生を県内外の工業界に送り出しています。勤労をいとわず責任を重んずる態度を養い、社会に役立つ工業人を育てることを目標としています。

定時制専用教室や十分に設備の整った実習棟など、恵まれた環境の中で、4年間かけてじっくりと工業の基礎を身に付けることができます。

### (2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

#### <前期選抜>

		H30	H29	H28
電気科	出願者数	3	1	1
	合格者数	3	1	1
機械科	出願者数	0	3	2
	合格者数	0	3	2

#### <後期選抜>

		H30	H29	H28
電気科	出願者数	5	4	2
	合格者数	5	4	2
機械科	出願者数	4	2	5
	合格者数	2	2	5

### (3) 教育方針

教育基本法の教育目的並びに学校教育法の高等学校教育目標に則り、平和的な国家及び

社会の形成者として、国際化社会・情報化社会に対応できる人格の確立をめざし、個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する心身ともに健康な人間の育成を目指します。

### (4) 教育課程の特徴

電気科では、電気に関する一般知識を学習し、コンピュータや電気工事などの実習を通して将来の仕事に役立つ技術を習得します。機械科では、各種工作機械、溶接等の実習を通して機械の基本的な技術を学び、更にコンピュータ、CAD、ワープロ等、社会の情報化にも対応できるような様々な技術を習得します。

また、4年生では各学科ともに、自分達でテーマを決めて一年間課題研究に取り組み、研究成果を発表しています。

#### <教育課程>

普通科目47単位、専門科目29単位、特別活動4単位の合計80単位を4年間で修得します。

#### <定時制課程の授業その他>

●午後5時から午後5時30分まで食堂で給食になります。

●午後5時30分から午後5時35分までSHRがあり、出欠確認や担任からの連絡があります。

●授業は午後5時35分から午後8時30分までで、この後放課となります。

### (5) 行事・生徒会活動・部活動

#### <年間行事>

- 4月 入学式、新任式、対面式、交通規則集会、PTA総会
- 5月 生徒大会、第一学期中間考査
- 6月 県高体連定通体育大会、面談週間、食育週間、避難訓練、定体連報告会
- 7月 ETA総会、第一学期末考査、進路ガイダンス、現場実習、全国大会壮行式、スポーツ大会、夏季休業
- 8月 夏季休業、定通体育大会全国大会、全国大会報告会
- 9月 生徒の集い、就職試験開始
- 10月 生活体験発表県大会、第二学期中間考査、生徒会役員選挙、古工展(文化祭)
- 11月 防災教室、修学旅行、面談週間、食育週間

- 12月 第二学期末考査、保健講話、スポーツ大会、冬季休業

- 1月 冬季休業、食育週間、課題研究発表会溶接競技会

- 2月 第三学期末考査、予餞会

- 3月 卒業式、修業式、離任式

#### <生徒会活動>

生徒会役員を中心に生徒一人一人が自主的、積極的に参加する生徒会を目指して活動しています。特に生徒会主催の行事では、たくさんの生徒が参加できるように、いろいろな意見を出し合い、盛り上がるように工夫しています。また各学期の生徒目標もみんなで考えて、昇降口に貼り出すなど、学校生活の充実を図っています。

#### <部活動>

運動部は8部あり、平成29年度は陸上部と剣道部が全国高等学校定時制通信制体育大会に出場しました。

文化部は電気研究部と機械研究部の2部があり、古工展(文化祭)の展示に向けて作品の製作と準備に余念がありません。

部活動以外でも学校全体として資格取得に力を入れています。

### (6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H29	H28	H27
大学	0	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	0	1	2
就職(県内)	4	3	7
就職(県外)	0	0	2
その他	1	2	4
卒業生計	5	6	15

主な進路先(平成30年3月卒業生)

#### <就職>

- 仙台グリコ株式会社
- ヤマセ電気株式会社
- 有限会社東北クリエイト
- 有限会社千田清博

### 3 入試情報

#### (1) 募集定員

電気科 男女40名  
機械科 男女40名

#### (2) 前期選抜について

##### イ 学科別の募集割合等

電気科 定員の30%以内(12名以内)  
機械科 定員の30%以内(12名以内)

##### ロ 出願できる条件

###### 《電気科》

電気・電子・情報に対する興味・関心及び資格取得に積極的に取り組む意欲を持ち、将来は電気系の専門分野への就職を目指す者で、定時制課程(夜間)において卒業に向けて前向きに学業に励み、かつ、次の1、2の全ての条件を満たすことを自己アピールできる者

- 1 基本的な生活習慣が確立していて、道徳やルールを守る心を身に付けた者
- 2 中学校での学習や生活に意欲的に取り組んだ者

###### 《機械科》

機械の原理やしぐみに対する興味・関心及び製作実習等に積極的に取り組む意識を持ち、将来は機械系の専門分野への就職を目指す者で、定時制課程(夜間)において卒業に向けて前向きに学業に励み、かつ、次の1、2の全ての条件を満たすことを自己アピールできる者

- 1 基本的な生活習慣が確立していて、道徳やルールを守る心を身に付けた者
- 2 中学校での学習や生活に意欲的に取り組んだ者

##### ハ 学力検査

各学科とも 国語、数学、英語 各50点

##### ニ 学校独自検査

各学科とも 個人面接(配点150点) 15分程度  
志望の動機、中学校生活について、興味・関心、入学後の抱負、高校卒業後の希望進路等を質問します。

##### ホ 社会人特別選抜

あり

#### (3) 後期選抜について

##### イ 学科別募集人数

電気科 28名以内(予定)  
機械科 28名以内(予定)

##### ロ 面接・実技の有無

各学科とも 個人面接

##### ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

##### ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 5:5

##### ホ 学科の第2志望

該当あり

出願学科以外の学科を第2志望とすることができる

#### (4) 平成30年度転編入学試験について

##### 転入学考査

日程	対象学年	試験科目等
4月～3月随時	全学年 (1月～3月は 新2～4年生)	面接、国語、数学

##### 編入学考査

日程	対象学年	試験科目等
3月のみ	新2～4年生	面接、国語、数学

### 4 写真で見る学校生活



校舎



入学式



生徒の集い



古工展



実習(機械科)



実習(電気科)

#### 我が校のPRポイント

宮城県古川工業高等学校定時制課程は、「友愛」・「誠実」・「勇気・健康」の校訓のもと、大崎の中心部に位置する歴史と伝統のある学校です。宮城県北部唯一の夜間定時制工業高等学校として、これまでに優れた人材を県内外の工業界に送り出してきました。

定時制課程は開校27年目の昭和35(1960)年度に設置され、当初から電気科と機械科(定員各40人)が置かれ、昭和40年に夜間給食を開始しました。昭和42年には屋外運動場照明施設6基、昭和46年に給食施設、平成9年に定時制課程専用の教室と特別教室が完成し、恵まれた環境で勉強できるようになりました。昭和61年には他校からの編入制度、平成8年からは社会人推薦入試をそれぞれ導入し、平成11年には男女共学となり、現在に至っています。

「勤労をいとわず責任を重んずる態度を養い、社会に役立つ工業人を育てる」を目標に掲げ、前年度までに卒業生1,901人を送り出しました。

生徒は文・武・働(学習・部活動・仕事)の三本柱などに積極的に取り組み、意欲的な学校生活を送っています。

電気科においては、電気工事士の資格取得に力を入れており、第一種電気工事士に平成27年度1人、第二種電気工事士に平成29年度1人が合格しています。また、機械科では技能検定「機械保全」や「機械加工」の技能士取得に向けて取り組んでおり、平成28年度には、機械保全3級に機械系保全に4人、電気系保全に1人が合格し合計5人の技能士が、平成29年度には、機械系保全3級に機械系保全に2人、電気系保全に2人が合格し合計4人の技能士が誕生しています。

学校全体でも資格取得に力を入れており、平成30年度には危険物取扱者免状取得者表彰(乙種全類)を1人が受賞します。